

30福スポ少第4号
平成30年4月2日

各市町村スポーツ少年団本部長 様

公益財団法人福島県体育協会
福島県スポーツ少年団
本部長 星 本文
(公印省略)

スポーツ少年団認定員および認定育成員の資格取得について（通知）

このことについて、スポーツ少年団指導者が取得できる資格の取得や移行方法について、別紙のとおりお知らせいたします。貴スポーツ少年団所属の指導者へ周知いただき、資格取得希望がありましたら手続きをお願いいたします。

記

1 認 定 員

- (1) 取得方法 別紙「スポーツ少年団「認定員」資格取得について」による
- (2) 申請期限 平成30年4月2日（月）～平成30年9月28日（金）
- (3) 認 定 日 10月1日付けまたは認定員養成講習会受講2週間後
(取得方法により異なります。)

2 認定育成員

- (1) 取得方法 別紙「スポーツ少年団「認定育成員」資格認定について」による
- (2) 申請期限 随時受け付けます。
- (2) 認 定 日 申請を受けた日から2ヵ月程度

3 そ の 他

資格取得後も Web 登録によるスポーツ少年団登録が必要です。
未登録の場合、資格は喪失します。ただし、資格復活については、
該当する様式により手続きをお願いします。

認定員の場合は、様式1「再認定」

認定育成員の場合は、様式2（資格復活依頼書）

事務担当 公益財団法人福島県体育協会スポーツ少年団係

TEL024-524-3833 FAX024-521-7971

スポーツ少年団「認定員」資格取得について

1 取得方法

「認定員」資格取得は下記4つの方法があります。いずれもスポーツ少年団へ指導者登録をしている事が条件です。

(1) 認定員養成講習会を受講し、検定試験に合格する。

「認定員」の資格と、日本スポーツ協会公認「スポーツリーダー」の資格も付与される。

(2) 再認定の申請をする。

スポーツ少年団の指導者登録を更新できず、認定員資格を失効した場合、「スポーツリーダー」の資格を保有している方は、再認定を申請することができる。その場合、認定員番号は新しい番号となる。

※スポーツリーダーの資格は、平成17年度スポーツ少年団登録指導者ならびに平成18年度以降の認定員資格取得者全ての方が保有している。

(3) シニア・リーダーが、認定員の申請をする。

シニア・リーダー資格を取得した団員が、満20歳以降、団員登録から指導者登録をした場合、認定員資格取得の希望あれば移行申請をすることができる。

認定員に認定されると日本スポーツ協会公認「スポーツリーダー」の資格も付与される。

(4) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者が、認定員の申請をする。

日本スポーツ協会公認指導者資格を保有しているスポーツ少年団指導者は、認定員養成講習会該当2科目の受講により取得することができる。

※認定員養成講習会の該当2科目

「スポーツ少年団の理念と意義」および「スポーツ少年団の組織と運営」

<日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の種類>

スポーツ指導基礎資格	スポーツリーダー
競技別指導者資格	指導員、上級指導員 コーチ、上級コーチ 教師、上級教師
フィットネス資格	ジュニアスポーツ指導員 スポーツプログラマー フィットネストレーナー
メディカル・コンディショニング資格	スポーツドクター アスレティックトレーナー スポーツ栄養士 スポーツデンティスト
マネジメント資格	クラブマネジャー アシスタントマネジャー

2 申請期間 平成30年4月2日(月)～9月28日(金)

※講習会等、別に提出期限のある場合はそれに従う。

3 申請提出様式 取得方法(1)・・・認定員養成講習会参加申込書

取得方法(2)・・・様式1「再認定」

取得方法(3)・・・様式2「シニア・リーダー」

取得方法(4)・・・様式3「日本スポーツ協会公認スポーツ指導者」

ならびに認定員養成講習会参加申込書

4 認定日 取得方法(1)と(4)は認定員養成講習会受講終了の2週間後を原則とする。

取得方法(2)と(3)は10月1日を原則とする。

5 その他 認定者へは認定証、認定ワッペン、指導者必携書を交付する。

平成 年 月 日

公益財団法人福島県体育協会
 福島県スポーツ少年団
 本部長 星 本文 様

市町村名 _____ スポーツ少年団
 本部長名 _____ 印

「スポーツ少年団認定員」資格再認定者の推薦について (申請)

今年度、当本部に指導者登録をしました下記の者は、____年度まで指導者としての登録を行うとともに「スポーツ少年団認定員」の資格も取得しておりました。

諸般の事由により活動から離れ、指導者登録をしなかったために、「認定員」の資格を失っていましたが、この度本人より、スポーツ少年団の育成活動に専心できる条件が整い、再び指導者登録をし認定員として単位団の指導・運営に積極的に携わりたいとの申し出がありました。

つきましては、「スポーツ少年団認定員」資格の再認定を認めていただきたく推薦します。
 記

ふりがな 氏 名	(歳)
住 所	〒 _____ (Web登録システム内容と相違ないか確認してください) 電話番号 (_____)
所属単位団	現単位団名 : _____ スポーツ少年団 単位団番号 : 07 - _____ 種 目 : (_____)
旧認定番号 他	旧認定番号 : 07K (_____) 旧単位団名 : _____ スポーツ少年団 取得年度 : _____ 年度
所属単位団 代表指導者 署名	上記の者が、指導者として所属していることを認めます。 代表指導者 自筆署名 (_____) 印 本人が代表指導者の場合も自筆署名捺印をお願いします。

※確認欄は県本部で対応します。

※確認欄	Web登録システム情報・スポーツ・リガー資格保有確認 県本部チェック ☐
------	---

平成 年 月 日

公益財団法人福島県体育協会
 福島県スポーツ少年団
 本部長 星 本文 様

市町村名 _____ スポーツ少年団
 本部長名 _____ 印

「スポーツ少年団認定員」資格移行申請書

このことについて、下記の者は、団員登録時期にシニア・リーダー資格を取得し、その後も引き続き活動しスポーツ少年団指導者登録をしました。日本スポーツ少年団指導者制度3.(3)及び日本スポーツ少年団リーダー制度4.(2)に基づき、「スポーツ少年団認定員」資格を取得したい旨、申し出がありましたので、「スポーツ少年団認定員」資格への移行を認めていただきたく推薦します。

記

ふりがな 氏 名			男・女	昭和・平成 年 月 日生 ※4月1日現在 (歳)
住 所	〒 _____ (Web登録システム内容と相違ないか確認してください) 電話番号 (_____)			
勤務先 学校名				
所属団	スポーツ少年団		活動種目	
シニア・リーダー資格	昭和・平成 年取得	認定番号	07S	
団における 活動状況				
所属単位団 代表指導者 署名(直筆)	_____ スポーツ少年団 代表指導者 _____ 印			

※確認欄は県本部で対応します。

※確認欄	Web登録システム(単位団指導者情報)登録確認	県本部チェック ☐
------	-------------------------	----------------------------------

平成 年 月 日

公益財団法人福島県体育協会
 福島県スポーツ少年団
 本部長 星 本文 様

市町村名 _____ スポーツ少年団
 本部長名 _____ 印

「スポーツ少年団認定員」資格認定申請書

このことについて、下記の者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格を保有しており「スポーツ少年団認定員」資格を取得したい旨、申し出がありました。

つきましては、本年スポーツ少年団指導者登録の完了と認定員養成講習会該当科目2講義を受講することを確約いたしますので「スポーツ少年団認定員」資格認定を認めていただきたく推薦します。

記

ふりがな 氏 名				男・女	昭・平 年 月 日生 () 歳
住 所	〒 _____ (Web登録システム内容と相違ないか確認してください) 電話番号 (_____)				
所属単位団	単位団名 : _____ スポーツ少年団 単位団番号 : 07 _____ 活動種目 : _____				
団における 活動の状況 (自 書)					
所属単位団 からの推薦事由	_____ スポーツ少年団 代表指導者 _____ 印				
公認資格名					
公認資格番号					

◇添付書類等◇

- ①認定員養成講習会参加申込書 () 会場
 ②日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格「登録証」 (写)

※確認欄は県本部で対応します。

※確認欄	Web登録システム(単位団指導者情報)登録確認	県本部チェック ☐
------	-------------------------	----------------------------------

スポーツ少年団「認定育成員」資格認定について

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を取得したスポーツ少年団指導者のうち、都道府県スポーツ少年団より推薦された者に対して、審査を行った上で、日本スポーツ少年団が「スポーツ少年団認定育成員」として認定します。

1. 推薦対象者

下記の条件を全て満たし、各都道府県スポーツ少年団本部長の推薦する者。

- (1) 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を有している者（スポーツリーダーを除く）
- (2) スポーツ少年団に指導者登録している者
- (3) 「認定育成員」としてスポーツ少年団の諸事業への活動協力が期待される者

＜該当する公認スポーツ指導者資格の種類＞

競技別指導者資格	指導員、上級指導員 コーチ、上級コーチ 教師、上級教師
フィットネス資格	ジュニアスポーツ指導員 スポーツプログラマー フィットネストレーナー
メディカル・コンディショニング資格	スポーツドクター アスレティックトレーナー スポーツ栄養士 スポーツデンティスト
マネジメント資格	クラブマネジャー アシスタントマネジャー

2. 福島県スポーツ少年団への申請時期

随時受け付けます。（申請から認定までの期間の目安…2か月程度）

3. 推薦に必要な書類

① 資格推薦書（別添様式1参照） ※ 鑑文は必要ありません。

② 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格「登録証」（写）

※ サッカーの指導者資格を保有している場合は、日本サッカー協会発行の「公認指導者ライセンス認定証（写）」を添付してください。

4. 認定について

日本スポーツ少年団に推薦書を提出し、スポーツ少年団および公認スポーツ指導者の登録確認を行い、推薦書記載内容を審査の上、日本スポーツ少年団本部長名にて認定を行います。

認定者へは、認定通知、認定証、認定ワッペン、指導必携書を送付します。

※認定日…申請を受けた日から溯った直近の4月1日又は10月1日

『認定育成員推薦書』の「市町村本部の推薦理由」の記入方法について

推薦内容は推薦対象者が今後「認定育成員」としてどのような活動ができるか、または期待されるか、具体的に明記してください。(主に各市町村スポーツ少年団において大きく貢献していることや顕著な実績と具体的な役職)

「日本スポーツ少年団指導者制度」(抜粋)

単位団指導者の中核として、団の育成やその指導にあたり^①また、市区町村・都道府県スポーツ少年団の組織指導者として、スポーツ少年団の普及、活動の活性化を図るとともに^②、認定員の資質向上と育成拡充に努めるものとする^③。

特に上記①～③に関連した内容の記載が必要なため、以下に具体例を記載しますので参考にしながら記入をお願いします。

- ①に関連して・・・スポーツ少年団で主な指導内容、団の仕事内容
- ②に関連して・・・市町村や都道府県のスポーツ少年団役職名、競技団体役職名
- ③に関連して・・・スポーツ少年団や体育協会の研修会や事業に参加した実績や運営者として協力した実績

<記載不足と見なされる記入例>

- ①氏は長年にわたり、〇〇スポーツ少年団(単位団名)の代表指導者として活躍しており、地域からの信頼が厚く認定育成員としてふさわしいため推薦する。
- ②氏は〇〇スポーツ少年団(単位団名)の中心として長年にわたり活動しており、〇〇市スポーツ少年団においても重要な役割を果たしている。

5. 資格の更新等について

- (1) 認定育成員の資格は、スポーツ少年団 Web 登録をすることにより継続されますが、4 年毎の更新時期に認定育成員研修会の受講が必要です。該当する方へは更新研修会通知を送付します。

※注意 「認定育成員研修会」は日本スポーツ協会公認指導者資格者の義務研修として参加した場合、更新対象にはなりません。

- (2) 認定育成員の資格を喪失した場合、資格復活の条件を満たし所定の手続きをすることで復活する場合があります。

- ① 資格復活依頼書(別添様式2 参照)

- ② 認定育成員資格復活の条件

- ・スポーツ少年団に継続して指導者登録をすること
- ・市町村スポーツ少年団本部長名の依頼があること
- ・次回認定育成員研修会に参加すること
- ・資格復活を認める理由が明確であること(長期にわたる海外赴任、長期にわたる入院、リハビリテーション等、その他復活に値する理由)

様式1 (資格推薦書)

平成 年 月 日

公益財団法人福島県体育協会
福島県スポーツ少年団
本部長 星 本文 様

市町村名
本部長名

スポーツ少年団

印

日本スポーツ少年団「認定育成員」推薦書

下記の者を、認定育成員として推薦します。

記

ふりがな 氏 名			
住 所	〒	生年 月 日	年 月 日 (歳)
職 業 勤 務 先			
単位団名	スポーツ少年団	認定員番号 (ある方)	認 定 員 () K ()
育成 指導歴 年	() 年 主な育成指導内容 ()		
所有する公認スポーツ指導者資格 (競技種目: /) 登 録 番 号 [- -] 有 効 期 限 西暦 20 年 月 日 まで			
市町村本部の推薦理由 (具体的に)			

◇添付書類◇ 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格「登録証」 (写)

※確認欄は県本部で対応します。

※確認欄	Web登録システム 単位団 指導者情報確認	チェック ☐
------	-----------------------	-------------------------------

様式2 (資格復活依頼書)

平成 年 月 日

公益財団法人福島県体育協会

福島県スポーツ少年団

本部長 星 本文 様

市町村名

スポーツ少年団

本部長名

印

「スポーツ少年団認定育成員」資格復活依頼書

標記の件について、下記の者は認定育成員資格取得から現在にいたるまで、福島県スポーツ少年団ならびに〇〇市町村スポーツ少年団において、各種事業への運営協力やスポーツ少年団活動に尽力していましたが、以下の事由により資格喪失になりました。

つきましては、本人より資格復活の申し出があり、平成〇年度スポーツ少年団 Web 登録も完了しましたので資格復活の許可をお願いします。

記

1 氏 名 : ()

2 認定番号 : 〇〇N〇〇〇〇〇 (有効期限 : 平成 年 月 日まで)

3 現 住 所 : 〒

()

4 登 録 団 : () スポーツ少年団 (単位団番号 : 〇〇-〇〇〇-〇〇〇)

5 喪失理由 :

() 平成〇年度下記理由により Web 登録が未登録により資格喪失

() 平成〇年度下記理由により認定育成員研修会不参加により資格喪失

() 平成〇年度下記理由により Web 登録が未登録になり認定育成員研修会の参加ができず資格喪失

6 具体的な理由 ;

(例 : 病気療養による長期入院、長期海外県外赴任、東日本大震災被災による活動休止、登録事務手続き上の不備等の具体的な状況をできる限り詳細に記入してください)

※確認欄は県本部で対応します。

※確認欄

Web 登録システム・認定育成員研修会参加確認

県本部チェック ☐